

算書記入要領

第10号様式(第14条関係)

自主防災組織活動助成金精算書

(宛先) 京 都 市 長	令和〇 年〇〇 月 〇〇 日
自主防災組織の代表者の住所	自主防災組織の名称並びに代表者の役職及び氏名
京都市〇〇区〇〇通〇〇番地	〇〇学区自主防災会 会長 京消 太郎 電話 075-〇〇〇-〇〇〇〇

1 収入

項 目	金 額	収入時期
京都市自主防災組織活動助成金	50,000 円	〇〇 月
	円	月
合 計	50,000 円	

2 支出

項 目	金 額
京都市自主防災組織活動助成金充当事業費	40,000 円
合 計	40,000 円

3 返納金の有無

☒ あり (10,000 円)
☐ なし

記入時の注意点

- ① 返納金の有無によって提出日が異なります。
 - 返納金がある場合
 交付確定通知書と同時に返納通知書を送付します。
 金融機関で返納金を返納した日付（スタンプの日付）と同日か以降の日付で、精算書と合わせて返納通知書領収書の写しを提出してください。
 - 返納金がない場合
 交付確定通知書の日付と同日か以降の日付で提出してください
- ② 住所は「京都市」から記入してください
- ③ 自主防災会の正式名称、役職名、代表者の氏名、電話番号（携帯電話でも可）を記入してください。
- ④ 金額欄に受け取った助成金額を記入してください。
 変更承認を申請し、追加交付を受けた場合など、複数回助成金を収入した場合は、順に行を分けて記入してください。
 収入時期欄には、口座に入金された時期、又は窓口で助成金を受け取った時期を記入してください
- ⑤ 使用した助成金の金額を記入してください。
- ⑥ 返納金がある場合は、「あり」のチェックボックスに✓印を記入し、括弧内に返納金額を記入してください。
 返納金がない場合は、「なし」のチェックボックスに✓印を記入してください。

返納金がある場合は、返納通知書領収書の写し（右図）を合わせて送付してください。

口座 番号	加入 者名	京都市会計管理者
返 納 通 知 書 公		
京都市 区 町		
〇〇学区自主防災会 会長 京消 太郎		
様		
款 項 目		
大事業		
中事業		
小事業		
節		
細節		
下記の金額を納入してください。		
ただし		
納期	まで	
金額		
令和〇年〇月〇日		
京都市長		
上記の金額を領収しました。		
証券による納付の場合、証券金額の支払が		
なかった時は、この領収書は、失効します。		
京 都 市 指 定 金 融 機 関		
京 都 市 収 納 代 理 金 融 機 関		
京 都 市 区 会 計 管 理 者		
(納入場所)		受入日付印